

2500

第四號

決行指定



決裁指定

三年

保存期限

注意

(本審案用紙ハ三年以内保存ノモノニ使用スルモノトス)

政務次官  
參與官  
回付  
決裁  
後前  
連帶  
課名



2. 10. 13  
午前  
主計課

陸軍省  
2. 10. 13  
軍事課

陸軍省  
2. 10. 11.  
323  
軍事課

永持

大臣		局長		主務課長		主務課員		書記官		審案	
次官 委女		高級副官		主務副官		官房御用掛		審案		審案	
政務次官		參與官		書記官		書記官		書記官		審案	
件名		兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件		兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件		兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件		兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件		兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件	
受領番		省 武第一七二五		起元應(課)名		陸軍省 兵器課		陸軍省 兵器課		陸軍省 兵器課	
了結		大正 年 三月十六日		了結		大正 年 三月十四日		了結		大正 年 三月十四日	
領受		大正 年 三月十四日		領受		大正 年 三月十四日		領受		大正 年 三月十四日	
提出		大正 年 三月十四日		提出		大正 年 三月十四日		提出		大正 年 三月十四日	
房官臣大		主務局長		主務局長		主務局長		主務局長		主務局長	
了結		大正 年 三月十四日		了結		大正 年 三月十四日		了結		大正 年 三月十四日	
領受		大正 年 三月十四日		領受		大正 年 三月十四日		領受		大正 年 三月十四日	
提出		大正 年 三月十四日		提出		大正 年 三月十四日		提出		大正 年 三月十四日	

陸軍 副官ヨリ教育總監部庶務課長、兵器本廠長

造兵廠長官、技術本部長、航空本部長

各師團及各軍參謀長へ 通牒 (第四師團)

兵器取扱規則改正ニ関スル意見別紙様式ニ準シ

三通調製、且末ニ十日(二十日)迄ニ到着スル由ク

送付セラレ度

陸軍第四師團 九月十九日

(一)内、關東軍、朝鮮軍、台湾軍行トス

第

條

第

何

章

兵器取扱規則改正ニ關スル意見

箇

辨

理由

(調製要領  
一件毎ニ葉トスル事)

44 開

貳 一七三五 共一

陸軍省 第一七一號

陸軍省 2.12.5 午前6時 官房庶務

陸軍省 2.12.5 銃砲課

兵器取扱規則改正意見提出ノ件通牒

昭和二年十二月一日 第十二師團參謀長 岸 孝

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

十月十九日陸普第四五九二號ニ依ル意見別紙ノ通牒

牒ス

別紙  
五五

陸軍 初

0040



陸軍省  
第一五五號  
其(一)

天兵廣第一五四號

兵器取扱規則改正ニ関スル意見提出件通牒

昭和二年十二月一日第六師團參謀長 黒田周一

陸軍省副官 杉浦淳太郎 殿

十月十九日陸普第四五九二號通牒ニ基キ首題ニ関

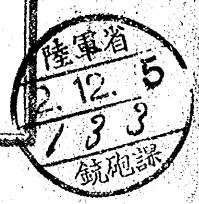
スル改正意見左記、通別紙提出ス

左記

一 兵器取扱規則改正ニ関スル意見 参通

別紙

並呈



陸

軍

(納本数)

0041

陸軍省 第七〇七號 共三

陸軍省 第七〇七號

兵器取扱規則改正、關スル意見提出ノ件

昭和二年十月六日 第一師團參謀長中谷勲

陸軍省副官松浦淳六郎殿

十月十九日陸普第四五九二號、係ル首題意見別紙

通送付ス

別紙  
五五五

128  
午前 9時

陸軍省  
12.8  
午後 3時

陸軍

(納刑高)

0042

銃砲課

陸軍省 第四師團參謀長

第一七三三號

12月10日

陸軍省 銃砲課 2.12.10. 103

兵器取扱規則改正意見提出ノ件

昭和六年十月八日

第四師團參謀長 澁谷伊之吉

陸軍省副官 松浦淳六郎殿

十月十九日陸普第四五九二號ヲ以テ通牒セラレタル

首題意見三通別紙ノ通提出ス

別紙  
五  
五

陸軍

0048

第一七三三 其五

一大兵甲 第三一〇號

兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出ノ件通牒

昭和二年三月八日

第十六師團參謀長坪郷芳一

陸軍省副官松浦淳六郎殿

陸 普 第四五九二號ニ依ル首題改正意見  
別冊三通提出ニ付通牒ス

別冊

五  
五五

2. 12. 19  
9. 時

2. 12. 10.  
33  
銃砲課

陸 軍



近六第 八七九 號

別 第七三五 號

陸軍省 2 12 10 午前 9 時

陸軍省 印

陸軍省 2 12 10 33 銃砲課

兵器取扱規則改正ニ関スル意見提出ノ  
件通牒

昭和二年十二月九日

進衛師團參謀長青木政喜

陸軍省高級副官松浦淳六郎殿

陸軍省 印

兵器取扱規則改正ニ関スル意見別紙ノ通提出ス

副 氏  
左 並

陸 軍



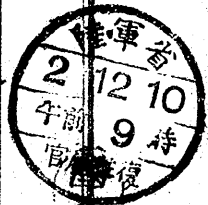
44

0045

第七三五七

五兵 庚申

九四



兵器取扱規則改正ニ関スル意見  
見提出ノ件ニ通條

昭和三年十二月八日 第五師團参謀長

松井榮雄

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

十月十九日陸普第四五九ニ稱シ通條ニ據  
ル首題ノ意見別紙ノ通リ提出ス

五五五

別紙

陸軍

0046

銃砲

IV

軍令第一四四號

第二七二五號 共八

兵器取扱規則改正意見提出件通牒

昭和貳年三月拾日

第一師團參謀長 小杉武司

陸軍省副官 松浦彦六郎殿

首題、件別何ノ通提出ス

陸軍省 2.12.12 9 防務位係

陸軍省 2.12.12 29 銃砲課

別冊

五五

陸軍



0047

賞 一七三五 其九

2 12 11  
9 9 10  
陸軍省

陸軍省  
2 12 12  
8 8  
銃砲誌

昭和二年三月九日  
兵器取扱規則改正ニ関スル意見提出件通牒

陸軍省副官松浦淳吉郎 啟

第三師團參謀長 黒坂静一

首題件別紙通り提出ス

別紙

五五五

陸軍

0048

第八師團參謀長  
第二九號

兵器取扱規則改正意見提出ノ件

昭和二年十二月九日 第八師團參謀長 篠原四郎

陸軍省副官 松浦淳六郎殿

陸軍省第四五九二號ヲ以テ通牒セラレシ首題ノ件別紙

ノ通 三通 提出ス

別紙  
五

2 12 11  
9. 時  
場所

陸軍省  
2. 12. 12  
7 3 3  
銃砲課

陸軍

0049

第五七 號

式 第七三五號

兵器取扱規則改正意見提出ノ件通牒

昭和貳年三月九日

第九百四十三號 長平塚直巳

陸軍省副官松浦淳六郎殿

昭和二年十月陸普第四五九二五號通牒ニ依ル首題ノ件別紙ノ通提出ス

別紙  
五五

陸軍

陸軍省  
2.12.12  
133  
銃砲課

0500

第一七五五ノ六一三

第七師團兵器第九八號

兵器取扱規則改正ニ關スル意見提

出方ノ件 回答

昭和三年十二月八日 第七師團長 嶋永 啓

陸軍省副官 松浦 淳六 郎 殿

本年十月十九日陸普第四五九二號通牒ニ係ハ  
兵器取扱規則改正意見別紙通三通送付ス

2. 12. 13  
午後 9. 時  
印 係 係

陸軍省  
2. 12. 13  
印 係 係

別紙

五五

陸軍

0051

銃砲

陸軍省

別紙添付

第 一 七 七 五 號 共 一 三 國

甲 三七八

兵器取扱規則改正ニ關スル意見提出方ノ件

昭和二年十二月十二日

陸軍技術本部總務部長上村貞

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

十月十九日陸普第四五九二號ヲ以テ通牒セラレタル首題ノ件別紙ノ通提出ス

別紙  
五五

2 12 13  
前 9 時  
陸軍省

田

陸軍省  
2. 12. 13  
123  
録

陸軍省  
技術本部  
總務課

陸軍



0052

銃砲  
陸軍省

三兵 第二八〇六號

實錄七三五頁英一

國分百十三日

陸軍省  
2.12.14  
189  
銃砲課

兵器取扱規則改正案ノ意見送付件通牒

昭和貳年三月拾日

第三師團參謀長 倉岡直

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

十月十九日陸普第四五九二號ニ依ル  
首題ノ件別紙ノ通提由ス

別紙  
主  
印

陸軍

0053

銃砲

陸軍省

陸軍省 銃砲課 第一五

丁亥第一二回統

兵器取扱規則 改正ニ關スル意見提出之件 通牒

昭和貳年 拾日

陸軍省副官 松浦淳六郎 殿

十月十九日陸軍省第一五九二號通牒首題之意見別紙ノ通提出ス

陸軍省 銃砲課 2. 12. 15

陸軍省 銃砲課 2. 12. 15 133

別紙

陸軍

0054

銃砲

貳七二五

一六

12 11  
午前 9

九師兵 第二八號

兵器取扱規則改正ニ関スル意見呈出ノ件通牒

昭和二年十二月七日

第十九師團長 大家徳一

陸軍省副官 松浦淳六郎殿

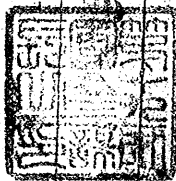
十月十九日附陸普第四五九二號ヲ以テ通牒セラ

レタル兵器取扱規則改正ニ関スル意見別紙ノ通

(三通)呈出ス

別紙

五五



2.12.17  
銃砲

5500



航部補第四七〇番

貳 第七二五號 其二七



兵器取扱規則改正意見ニ關スル件報告

昭和二年十二月十六日

陸軍航空本部長

井上幾太

陸軍大臣 白川義則殿

十月十九日陸普第四五九二號首題ノ件別紙ノ通提出ス

別紙  
陸軍大臣



陸軍

銃砲

0056

第一七三五號 共一八

臺兵第六七三號

陸軍省  
2.12.19  
午 9時  
居住種

陸軍省  
2.12.19  
738  
銃砲課

兵器取扱規則ニ関スル意見提出ノ件通牒

昭和貳年三月拾參日

臺灣軍參謀長佐藤子之

陸軍省副官松浦淳六郎 殿

十月十九日陸著第四五九二號通牒首題ノ件別紙ノ

通送付ス

別紙  
五

陸軍

0057



朝副第四七〇號

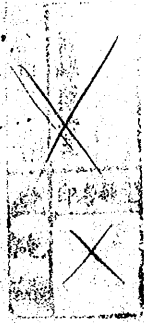
兵器取扱規程改正意見提出方ノ件回答

昭和二年十二月十六日 朝鮮軍參謀長伯爵 寺 内 壽

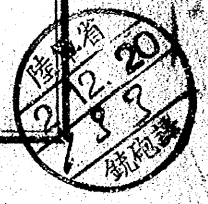
陸軍省副官 松 浦 淳 六 郎 殿

十月十九日附陸普第四五九二號通牒ニ係ル首題ノ意見無之右回

答ス



印 鑑 一七三三 號 其 九



陸 軍

8500

第一七二五號其二〇

兵 營〇七七

國令

兵器取扱規則改正ノ關スル意見送付件通牒

昭和二年十二月十九日

第十四師團參謀長村井清規

陸軍省副官 松浦淳六郎殿

本年十月十九日陸普第四五九二號ノ據ル首題ノ意見別紙  
ノ通リ三通送付ス

別紙  
五五五

陸軍

12.20  
銃砲部

銃砲

6900

第一七三五號

關兵甲第一五七號

兵器取扱規則改正、關志見送付ノ件通牒

昭和元年三月拾七日

關東軍參謀長齋藤恒

陸軍省副官松浦淳六郎 殿

十月十九日附陸普第四五九二號ニ依リ首題意見

別冊(三部)ノ通送付ス

別冊  
五折五

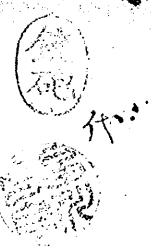


陸軍省  
2.12.22  
133  
銃砲課

陸軍



0900



陸造甲第六五五號

兵器取扱規則改正ニ關スル意見送付ノ件通牒

昭和二年十二月廿一日

陸軍省御中

十月十九日陸普第四五九二號通牒ノ首題意見別冊(三通)送付ス

別冊  
正巻



別冊  
陸造甲第六五五號  
共三冊

陸軍造兵廠

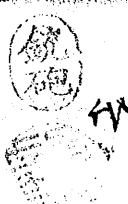
陸軍造兵廠



陸軍省  
12.22  
1918  
銃砲課

陸軍

1900



三節 兵庫第一三七號

貳 第七二五號 其二三

十月廿日

發行

小林又七朝録出版印行  
12.24  
銃砲課

兵器取扱規則改正意見提出ノ件 通牒

昭和二年十二月二十日 第二下師團參謀長中川全藏

陸軍省副官松浦淳六郎殿

十月十九日陸普第四五九二號ヲ以テ通牒ニ係ル

首題ノ件別紙ノ通 各參通 提出ス

別紙  
五五五

陸軍

2900



教庶第二三號

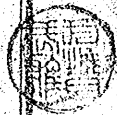
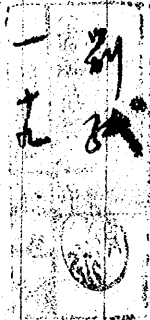
貳第七七五號 共三冊

兵器取扱規則改正ニ關スル意見ノ件通牒

昭和三年一月九日 教育總監部庶務課長 末松 茂治

陸軍省副官 松浦淳六郎殿

首題ノ件ニ關スル意見別紙ノ如シ



8900

銃砲甲第四號

兵器取扱規則改正ニ關スル意見送付ノ件通牒

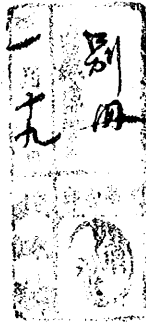
昭和三年一月十八日

陸軍兵器本廠長 近藤 兵三

陸軍省副官 松浦 淳六郎 殿

昭和二年十月十九日附陸普第四五九二號ヲ以テ照會ノ首題意見別冊ノ  
通り送付ス

(別冊三部添付)



第...  
第...  
第...



陸軍